

共 同 募 金 運 動

平成 28 年度事業報告

～運動性の再生に向けて～



おかげさまで70周年

社会福祉法人静岡県共同募金会

目 次

第 1 部 概 要

1 募金状況	1
2 助成状況	1

第 2 部 事業実施状況

第 1 募金活動

1 社会的ニーズの把握	2
2 透明性・客観性・公平性を確保した助成要綱・要領の制定	2
3 助成申請の受付	3
4 助成計画と目標額の策定	3
5 広報・啓発活動	3
6 寄付依頼活動（募金活動）	6

第 2 助成活動

1 共同募金による助成	12
2 緊急等助成資金による災害緊急助成	13
3 助成活動の効果測定	14

第 3 その他の活動

1 災害等準備金の状況	15
2 災害義援金の受付	15
3 共同募金以外の特定寄付金、指定寄付金の受入れと助成	15
4 他団体助成事業の受託事務	16
5 顕彰活動	16
6 共同募金運動 70 周年記念事業	17

第 3 部 法人運営

第 1 会務の運営

1 理事会	18
2 評議員会	19
3 監事監査	21
4 評議員選任・解任委員会	21
5 配分委員会	22
6 本会開催の会議等	23

第 2 その他の会務の運営

1 関係機関との連携	23
2 社会福祉法改正への対応	24
3 共同募金運動 70 周年答申の推進方策への対応	24
4 共同募金運動募金経費	25

第 3 社会福祉法人静岡県共同募金会役職員名簿	26
-------------------------	----

第1部 概 要

昭和22年に始まった共同募金運動も、平成28年度は70回目の節目の運動となった。

静岡県共同募金会では、県内における地域福祉の推進を図るため、寄付者の自発的な善意に基づいて募集した資金を管理するとともに、民間の社会福祉事業等を経営する者に対し、当該資金を適切に助成し、地域でのたすけあいの心を育むことを目的に募金運動を行った。

平成28年度の募金実績は、社会貢献の多様化などにより、地域の戸別募金、法人募金が減少し、募金額は5億4596万円余と前年実績を約1240万円（対前年比97.7%）下回る結果となったが、社会福祉施設等の福祉関係団体への助成実績は、224件、4億9851万円余（対前年比99.2%）に上り、申請者の要望に十分応えることができた。

一方で、新しい募金ツールとして取組んだ使途選択募金、社会貢献型自販機の設置は順調に推移し、特に社会貢献型自販機設置台数は432台となり、昨年に続き全国一位であった。

また、平成29年4月の改正社会福祉法の施行に伴い、法人のガバナンスの強化に積極的に取り組み、理事会、評議員会の機能の見直しや定款・諸規程の改正を行った。

1 募金状況

平成28年度は、厚生労働省告示第333号により、平成28年10月1日から平成29年3月31日までの6カ月間、次のとおり募金活動を実施した。

区分	目標額 (円)	実績額 (円)	達成率 (%)	前年度比較	
				増減額 (円)	比率 (%)
一 般 募 金	360,126,000	330,671,675	91.8	△4,482,241	98.6
うち使途選択募金	3,000,000	2,555,728	85.1	440,813	120.8
歳末たすけあい募金	193,274,000	198,381,698	102.6	△5,243,933	97.4
NHK歳末たすけあい	19,600,000	16,914,812	86.3	△2,679,233	86.3
合 計	573,000,000	545,968,185	95.3	△12,405,407	97.7
前年度	580,000,000	558,373,592	96.2	△21,626,408	98.0

（市町共同募金委員会別の実績額は別冊統計資料 3～8 ページ）

2 助成状況

申請を受理した社会福祉施設、社会福祉協議会等の福祉関係団体に対し、地域の福祉課題解決のため、次のとおり助成した。

募金区分	助成 件数	助成額 (円)	前年度比較		
			増減数	増減額 (円)	比率 (%)
一 般 募 金	125	284,800,872	4	6,778,319	102.4
歳末たすけあい募金	34	192,526,074	0	△4,394,654	97.7
NHK歳末たすけあい	65	21,186,000	0	△5,979,000	77.9
合 計	224	498,512,946	4	△3,595,335	99.2
前年度	216	502,108,281	2	△10,567,409	97.9

（助成一覧は別冊統計資料 13～24 ページ）

第2部 事業実施状況

共同募金運動開始以来 70 回目の節目となった平成 28 年度は、「じぶんの町を良くするしくみ。」という、募金と助成が循環するしくみの充実を目指し、5 つの方針に沿って、以下のとおり活動を展開した。

- 1 地域で資金が循環するしくみづくりに向けて、課題解決を目的とした地域福祉活動の財源ニーズに応えるため、市町共同募金委員会の組織や助成のあり方等の見直しに努める。
- 2 県民に対し、目的・対象・使途を明確にした募金を呼びかける取り組みを行う。特に 1 月から 3 月は使途選択募金を行う。
- 3 寄付者の意志に基づく助成に結びつくよう、社会福祉法改正に伴う組織や事業のあり方を見直す。
- 4 社会福祉協議会と協調・連携して、助成金使いみちの透明性の向上を図る。
- 5 中央共同募金会企画・推進委員会による 70 年答申及び推進方策に基づく対応として実施細目の見直しに努める。

第1 募金活動

◎計画募金の考え方

共同募金は地域福祉活動を進めるため、予め使いみち（助成計画）や目標額（募金計画）を定めて行う募金活動である。そのため地域福祉活動ニーズに即した助成要綱を定め広く要望を取りまとめたうえで、助成計画及び募金目標額を定めて募金活動を展開した。

1 社会的ニーズの把握

(1) 県及び市町社協との連携

- ・共同募金の実施に先立ち静岡県社会福祉協議会に、社会福祉法第 119 条の規定に基づき目標額、助成の範囲等に対する意見を求めた。
- ・市町社会福祉協議会は、地域福祉活動の主たる実施主体として、地域福祉活動計画等を定め地域ニーズに即した活動を積極的に展開している。活動財源としての共同募金の役割も大きいことから、常に連携を図り共通認識の形成に努めた。

（アンケート調査の実施）

区 分	調査先	調査内容
助成要綱に関する こと	全市町社会福祉協議会 (14 社協から意見あり)	共同募金の助成で行う市町社会福祉協議会実施事業について

(2) 助成施設団体等との意見交換

助成先が抱える福祉課題について、共同募金の助成を通じて課題解決が図られるよう、現地調査の際に意見交換を行い現状と将来展望の把握に努めた。

(3) 行政機関との意見交換

最近の行政施策の動向、施設整備等の補助制度の内容等について、行政機関と意見交換を行い、情報収集に努めた。

2 透明性・客観性・公平性を確保した助成要綱・要領の制定

- ・助成計画及び募金目標額の算定の基礎となる助成要綱・要領は、寄付者と助成先の双方に解りやすいものであることが必要である。
- ・また、助成に当たっては、透明性、客観性、公平性を確保するため、助成対象となる活動の主体、内容、対象経費等の助成条件、応募方法、審査方法等を配分委員会で承

認の後、理事会、評議員会において決定し、幅広く公開した。

3 助成申請の受付

- ・募集に当たっては、助成要綱・要領を広く住民が閲覧できるようホームページに掲載するとともに、市町社会福祉協議会、福祉施設団体等に対しても案内し、活動主体が計画する福祉活動の助成申請を受け付けた。（受付期間：平成 28 年 4 月 1 日～5 月 13 日、地域ふれあい支え合い助成のみ 6 月 1 日～7 月 22 日）
- ・静岡県ボランティア協会、静岡県社会福祉協議会、男女共同参画センターあざれあ、静岡県 N P O センターに、ホームページ及びメールマガジンなどへの掲載を依頼した。
- ・各市町共同募金委員会において、助成情報の広報に努めた。

4 助成計画と目標額の策定

- ・3 による助成申請の応募状況を基に本年度の助成計画を策定し、助成計画に経費を加えた額を今年度の募金目標額とし、平成 28 年 7 月 15 日開催の第 263 回理事会において決定した。（別冊統計資料 2 ページ）
- ・また、社会福祉法第 119 条に基づき、募金の目標額、受配者の範囲、配分方法について、9 月 28 日（水）に静岡新聞紙上で公告した。

平成 28 年度共同募金 申請状況・助成計画・目標額一覧 （単位：千円）

募金区分	申請状況		助成計画 ①	経 費 ②	目標額 (①+②)
	件数	金額			
一般募金	127	303,010	339,690 《292,199》	67,927	360,126
歳末たすけ あい募金	34	187,235	187,235	6,039	193,274
NHK 歳末 たすけあい	申請受付期間 9 月 1 日～10 月 31 日		27,165 《18,570》	1,030	19,600
計	161	490,245	554,090 《498,004》	74,996	573,000
	(163)	(507,111)	(509,715)	(70,285)	(580,000)

《 》書きは、助成計画から既に財源があるもの（積立金取崩等）を差し引いた必要額
 () 書きは前年度実績 （市町共同募金委員会別目標額は別冊統計資料 1 ページ）

5 広報・啓発活動

(1) 県民全体への広報

① 街頭キャンペーン活動

ア 10 月 1 日（土）静岡市青葉イベント広場前において、会長及び次の参加者による街頭募金を実施した。

（参加者）

静岡県副知事、静岡市長、静岡県健康福祉部長、静岡県社会福祉協議会会長、福祉団体関係者、静岡市共同募金委員会関係者など約 30 名

募金実績	23,519 円	（前年 19,089 円）
------	----------	---------------

イ 29 市町共同募金委員会において、10 月 1 日の運動開始以降、駅や繁華街等（延べ 218 か所）において、福祉団体関係者、小学校児童・中学校・高校生徒などのボランティアによる街頭募金等の宣伝活動を行った。

② 運動開始前に、赤い羽根共同募金の「見える化」を図るため、本年度申請事業の内容と昨年度の助成先を紹介する市町版各戸配布チラシを全戸配布し、赤い羽根共同募金の意義と必要性をアピールした。

特に助成金の約 70%を活用している市町社会福祉協議会からの「ありがとうメッセ

ージ」を率先して掲載し、赤い羽根共同募金が身近な地域福祉活動に役立っていることを広報した。

- ③ 8月20日（土）、静岡県総合社会福祉会館で開催した「フェスタシズウエル 2016」及び10月7日（金）、静岡市民文化会館で開催した静岡県健康福祉大会の両会場で「ありがとうメッセージ」と70周年を記念して「共同募金歴代ポスター」を掲出しPRに努めた。
- ④ 各世帯、企業、学校などに各資材を使用し広報活動を実施した。

資 材 名	作製数 ・購入数	備 考
赤い羽根（シール、針）	2,074,390 本	各世帯用（購入）
市町共同募金委員会会長名領収書（冊子型）	2,311 冊	戸別等市町共募領収書（作製）
市町共同募金委員会会長名領収書（バラ型）	167,910 枚	〃（作製）
静岡県共同募金会会長名領収書（冊子型）	3,003 冊	法人等税控除用領収書（作製）
静岡県共同募金会会長名領収書（バラ型）	16,310 枚	〃（作製）
募金ボランティアバッジ（従来デザイン）	5,000 個	募金ボランティア用（購入）
募金ボランティアバッジ（70周年仕様）	3,500 個	〃（購入）
ボランティア活動の手引き	3,033 部	募金ボランティア用（作製）
募金ボランティア委嘱状	3,900 枚	〃（作製）
共同募金と税制	34,000 部	寄付者用（作製）
静岡県知事名挨拶状	14,500 枚	企業用（作製）
法人開拓用チラシ	22,700 枚	〃（作製）
学校募金ハンドブック（静岡県版）	7,500 部	各学校（作製）
壁新聞（B2）	1,966 枚	〃（購入）
静岡県版ポスター（B2、B3）	13,700 枚	各所掲出用（作製）
市町版各戸配布用チラシ	891,450 枚	各世帯用（作製）
全県版パンフレットA3版	6,000 枚	〃（作製）
静岡県商工会議所連合会会長・商工会議所会頭連名挨拶状	10,490 枚	7商工会議所（作製）
静岡県商工会連合会会長・商工会会長連名挨拶状	4,450 枚	9商工会（作製）
健康福祉大会等配布用ありがとうメッセージ	2,300 枚	催事用（作製）
企業向パンフレット	2,011 部	企業用（購入）
基礎パンフレット	1,294 冊	一般向（購入）
赤い羽根ブランドブック	164 冊	企業用（購入）
募金箱用チラシ	1,846 枚	街頭用（購入）
子供向パンフレット	1,041 冊	学校用（購入）
子供用ワッペン（ドラえもん）	22,080 個	〃（購入）
下敷（ドラえもん）	700 枚	〃（購入）
募金バッジ	269 枚	募金ボランティア用（購入）
共同募金のぼり旗	12 本	街頭用（購入）
旗布	71 枚	〃（購入）
エコバッグ	30 枚	募金ボランティア用（購入）
ボールペン	4,830 本	〃（購入）
買い物バッグ	1 枚	〃（購入）
しおり	300 枚	〃（購入）
スタッフジャンパー	1 枚	〃（購入）
スタンド式募金箱	17 個	催事用（購入）
街頭肩掛募金箱	114 個	街頭用（購入）
卓上募金箱	184 個	企業用（購入）
キャラクター募金箱	66 個	〃（購入）
職域募金箱	3,769 個	企業用（購入）

資 材 名	作製数 ・購入数	備 考
組立式募金箱(ドラえもん)	83,290 個	学校用(購入)
募金箱用チェーン	128 本	募金箱用(購入)
寄付金付きクオカード	2,434 枚	(寄付金額 976,034 円)
寄付金付き図書カード	2,424 枚	(寄付金額 1,013,232 円)

(2) 報道機関の広報協力

- ① 平成 28 年度の募金活動開始に先立ち、会長が民放テレビ局の代表者を訪問し、広報による協力を依頼した。
- ② 中央共同募金会制作の運動開始用及び運動終了用のテレビスポット、ラジオスポット(70 周年記念バージョン)を各放送局(民間テレビ 4 局・ラジオ 1 局、ケーブル TV 11 局、コミュニティ FM 8 局、インターネットラジオ 1 局)に提供し協力を得た。

(3) ホームページによる広報

- ① 助成を受けた施設・団体からの「ありがとうメッセージ」を公開し、寄付者への謝意を表するとともに、共同募金の「使いみちの見える化」に努めた。
- ② 募金協力企業等を掲載し企業の社会貢献活動をアピールした。
- ③ 助成要綱、申請用紙などをダウンロードできる仕組みとし、申請者の利便性の向上を図った。
- ④ 中央共同募金会とリンクして共同募金に関する情報を発信した。
- ⑤ 助成先と情報の共有化を図るため、助成先のホームページに共同募金のバナーをつけることを促しリンクを強化した。

(4) 地元プロサッカーチームの広報協力

① ポスター作製協力

平成 22 年度から J リーグの清水エスパルスとジュビロ磐田の全面協力により、マスコットキャラクター(パルちゃん & ジュビロくん)の写真提供を受け、平成 28 年度は共同募金運動 70 周年記念バージョンとして、ポスター 13,700 枚(B2、B3 サイズ)を作製し、各自治会の掲示板・公共施設や地方銀行(静岡銀行(180 枚)、スルガ銀行(65 枚)、清水銀行(100 枚)などに掲出し啓発を行った。



《平成 28 年度ポスター》
共同募金運動 70 周年バージョン

② チャリティグッズの提供

清水エスパルスの選手から提供されたチャリティグッズをインターネットオークション(yahoo チャリティオークション)に出展し募金に充てた。

チャリティグッズ	募金額
①清水エスパルス選手 18 名サイン入りユニフォーム	27,750 円
②清水エスパルス選手 18 名サイン入りボール	
前年度(提供数 2 点)	29,610 円

(5) 「赤い羽根バルーン」(1口:480個、50,000円)による広報協力

協賛企業名	協力口数	活用市町	活用行事
(株)静岡銀行	2	静岡市	第37回ふれあい広場 10/1街頭募金キャンペーン
		浜松市	天竜観光産業まつり はるの産業まつり
(株)スルガ銀行	2	函南町	第34回函南町ふれあい広場
(株)清水銀行	1	伊豆市	伊豆市社会福祉大会
静岡県民共済生活協同組合	1	静岡市	福祉のまつり 2016 (清水区)
計 (4件)	6		第37回ふれあい広場 10/1街頭募金キャンペーン
前年度 (4)	6		

(6) 物品提供による広報協力

協賛企業名	協力数	活用行事
中央静岡ヤクルト販売(株)	ヤクルト 300本	フェスタ シズウェル 2016 (8月20日)
ダイドードリンコ(株)	ペーパークラフト自動販売機キット 40セット	
	ダイドードリンコグッズ 97個	
アサヒ飲料(株)	キャラクターグッズ 318個	
(株)伊藤園	伊藤園グッズ 2個	

(7) 静岡県による広報協力

- ① しずおか県民だより 10月号に運動期間等が掲載された。
- ② 県庁にポスターとのぼり(4箇所)が掲出され、募金箱(4個)が設置された。
- ③ SBSラジオ「こんにちは県庁です」、K-mix「しずおかディリーメッセージ」で運動開始のお知らせが放送された。

6 寄付依頼活動(募金活動)

(1) 赤い羽根共同募金(平成28年10月1日から平成29年3月31日の6カ月間)

① 一般募金(平成28年10月1日~12月31日)

戸別募金、法人募金、学校募金、職域募金などにより円滑な募金活動を推進するため、募金推進団体開催の会合に出向き募金活動への積極的な協力を依頼した。

ア 知事報告

平成27年度の募金・助成活動の報告と10月1日の街頭キャンペーンの参加依頼を行った。

月日	内容	出席者
平成28年4月25日(月)	平成27年度共同募金の状況	会長、常務理事他

イ 戸別募金増強に向けて 一各団体へ協力依頼一

月日	主催	会合
平成28年6月22日(水)	静岡県自治会連合会	理事会

ウ 法人募金増強に向けて 一各団体へ協力依頼一

・静岡県、政令市、民生委員児童委員協議会

月日	主催	会合
平成28年5月9日(月)	静岡県民生委員児童委員協議会	常任理事会
平成28年5月17日(火)		理事会
平成28年6月1日(水)		総会

月日	主催	会合
平成 29 年 3 月 16 日（木）		理事会
平成 28 年 4 月 6 日（水）	静岡市民生委員児童委員協議会	常任理事会
平成 28 年 5 月 10 日（火）		理事会
平成 28 年 6 月 21 日（火）	浜松市民生委員児童委員協議会	評議員会
平成 29 年 3 月 14 日（火）	静岡県、静岡市及び浜松市民生委員児童委員協議会	意見交換会

・経済・産業関係団体

月日	主催	対象
平成 28 年 6 月 22 日（水）	静岡県商工会連合会	※文書依頼
平成 28 年 7 月 28 日（木）	静岡県建設業協会	理事、事務局長
平成 28 年 8 月 9 日（火）	（一社）静岡県商工会議所連合会	専務理事・事務局長

エ 学校教育における共同募金運動の推進依頼

- ・静岡県と静岡県教育委員会では、教育振興基本計画の基本目標に据えた「有徳の人の育成」のなかで、子どもたちがもっと社会と関わり、社会貢献の実体験をすることを盛り込んでいる。
- ・共同募金は「たすけあい」運動であり、子どもたちが比較的容易に参加し、始めることが出来るボランティア活動であることから、学校募金ハンドブック（静岡県版）を県内の小学校・中学校・高等学校に 4 冊ずつ配付し、教育活動の一環としての共同募金運動の取り組むよう依頼した。

月日	主催	対象
平成 28 年 4 月 21 日（木）	静岡県私学協会	学校法人理事長・校長
平成 28 年 5 月 9 日（月）	静岡市教育委員会	市立小、中学校長代表者
—	浜松市教育委員会※	市立小、中学校長
—	静岡市教育委員会※	市立小、中学校長
—	静岡県教育委員会※	市町教育委員長・教育長（政令市含む）
—		公立小、中学校長（政令市除く）
—		公立高、特別支援学校長（市立高含む）

※資料の配付を依頼

オ 組立式募金箱、職域募金箱、街頭肩掛募金箱など 6 種類の募金箱 87,423 個を市町共同募金委員会に無償で配布し、自発的寄付の環境を整えた。

カ 企業団体等への募金依頼

依頼先	募金額 （円）	備考
（株）エンチャー・（株）プロス	233,119	県内 36 店舗 210,222 円 県外 6 店舗 22,897 円
生活協同組合ユーコープ	93,114	18 店舗
ふじのくに健康福祉キャンペーン構成団体	80,341	12 団体
国の出先機関	33,004	24 機関
静岡県庁	1,203,680	516 部署 （共同募金 728,120 円、NHK 歳末たすけあい 475,560 円）
静岡県内の郵便局	415,727	241 箇所
社会福祉法人	154,066	27 施設
静岡県社交飲食業生活衛生同業組合	8,138	
戸田書店	75,606	8 店舗
谷島屋	50,884	9 店舗
江崎書店	7,678	3 店舗

依 頼 先	募金額 (円)	備考
MARUZEN&ジュンク堂書店	598	1 店舗
(株)静鉄ストア	131,808	33 店舗
(株)遠鉄ストア	100,000	31 店舗
(株)ヒバリヤ	13,656	9 店舗
(株)タカラエムシー	136,716	38 店舗
(株)ユーマート	31,437	1 店舗
真如苑	430,781	2 精舎
沼津魚がし鮓 (沓間水産(株))	77,205	17 店舗
(株)静岡銀行	846,602	117 店舗
葛城ゴルフ倶楽部	89,000	
富士山静岡空港出国ロビー免税店	11,380	1 店舗
ANA静岡空港所	2,010	
計 (25 件)	4,226,550	
前年度 (25 件)	3,930,577	

◎募金箱の設置推進（年間を通した設置は 11 ページに記載）

依 頼 先	団体・ 店舗数	依頼内容
(株)エンチョー・(株)プロス	51	募金箱設置ポスター掲出
(株)静鉄ストア	33	〃
(株)遠鉄ストア	31	〃
(株)ヒバリヤ	9	募金箱設置
(株)タカラエムシー	38	〃
静岡県内の郵便局	483	職域募金箱設置、ポスター掲出
(株)オークワ	2	募金箱設置、ポスター掲出
ANA静岡空港所	1	募金箱設置、ポスター掲出
三洋薬品グループ	23	募金箱設置
社会福祉法人	434	募金箱設置、ポスター掲出
NPO法人	227	〃
生活協同組合ユーコープ	18	〃
静岡県庁	900	職域(封筒)募金、寄付金付クオカード
国の出先機関	134	職域募金箱設置、寄付金付クオカード
ふじのくに健康福祉キャンペーン構成団体	110	〃
計(16)	2,494	
前年度(16)	2,026	

キ その他の依頼先

- ・東日本旅客鉄道(株)横浜支社の承認をうけ 10 月から 12 月の間、熱海駅(29 日間)、伊東駅(20 日間)の構内で駅頭募金を実施した。
- ・静岡県医師会は、毎月 1 日発行の「静岡県医師会報」に本会からの寄付依頼を掲載し会員に対し募金を呼びかけた。

② 使途選択募金（テーマ型募金）の実施（平成 29 年 1 月 1 日～3 月 31 日）

この募金は、特に喫緊に解決しなければならない福祉課題をテーマに掲げ、この課題解決を目指す参加団体自らが、共同募金会と協働して募金を呼びかけるもので、寄付者が使いみちを選択できる新たな募金の仕組みである。平成 25 年度から始め、今回で 4 回目となる。テーマに寄せられた寄付金は、共同募金会から当該団体の支援活動に全額助成（2%の経費を除く）され、課題解決へとつながる財源として活用された。

	団体名	テーマ	目標額 (円)	寄付 件数	寄付額 (円)	助成額 (円)
1	特定非営利活動法人 静岡県補助犬支援センター	身体障害者補助犬育成継続事業	630,000	77	430,244	421,640
2	社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会	ふじのくに生活困窮者自立支援事業	1,000,000	30	183,709	180,035
3	社会福祉法人 静岡いのちの電話	電話相談員募集事業	90,000	21	96,634	94,702
4	社会福祉法人 浜松いのちの電話	浜松いのちの電話カード作成事業	270,000	39	226,600	222,068
5	特定非営利活動法人 静岡県ボランティア協会	ボランティア活動の手引き発行事業	630,000	40	203,365	198,998
6	特定非営利活動法人 てくてく	ひきこもり当事者と家族を対象とした居場所の運営とその管理事業	620,000	46	523,024	512,564
7	特定非営利活動法人 POPOLO	生活困窮者相談窓口事業	171,000	16	83,502	81,832
8	特定非営利活動法人 駒越地区社会福祉協議会	高齢者買い物支援事業	400,000	90	406,500	398,370
9	社会福祉法人ひつじ	買い物代行業開始のための車両整備事業	3,663,000	7	14,650	14,357
10	NPO法人 ゆめ・まち・ねっと	生きづらさを抱えた子ども・若者との絆づくり事業	216,000	60	387,500	379,750
計 (10)			7,690,000	426	2,555,728	2,504,316
前年度 (8)			3,991,000	333	2,114,915	2,114,915

(詳細は別冊統計資料 23 ページ)

(2) 歳末たすけあい募金 (平成 28 年 12 月 1 日から 12 月 31 日までの 1 カ月間)

市町社会福祉協議会が実施する歳末支援事業のため各市町の区域ごとに戸別、法人募金等の募金活動を実施した。

区分	目標額 (円)	実績額 (円)	達成率 (%)	前年度比較	
				増減額 (円)	比率 (%)
歳末たすけあい募金	193,274,000	198,381,698	102.6	△5,243,933	97.4

(3) NHK 歳末たすけあい (平成 28 年 12 月 1 日から 12 月 25 日までの 25 日間)

日本放送協会、中央共同募金会、NHK 厚生文化事業団が、生活困窮者等の年末年始支援、児童養護施設等利用者の進学等自立支援を行うために、次のとおり募金活動を実施した。

- ・日本放送協会静岡放送局はテレビ番組やラジオ放送の中で募金活動と呼び掛けるとともに、静岡放送局及び浜松支局の 2 か所で窓口を設けた。
- ・中央共同募金会を通じて寄付経験者に寄付依頼のダイレクトメールを発送した。

区分	目標額 (円)	実績額 (円)	達成率 (%)	前年度比較	
				増減額 (円)	比率 (%)
NHK 歳末たすけあい	19,600,000	16,914,812	86.3	△2,679,233	86.3

(受付状況)

受付窓口	件数	金額 (円)	内 訳		
			取り扱い	件数	金額(円)
中央共同募金会	1,108	13,186,353	県下各郵便局、信用金庫ほか		
NHK 静岡放送局 静岡県共同募金会	166	2,952,058	静岡放送局	127	1,908,774
			浜松支局	39	1,043,284
	278	776,401	地方銀行 3 行扱い	23	172,253
			農協扱い	36	123,667
			漁協扱い	1	4,000
			事務局扱い	218	476,481
県内窓口	444	3,728,459			
計	1,552	16,914,812			
前年度	1,791	19,594,045			

(4) 年間を通した寄付の受入

① 社会貢献型自動販売機による募金

新たな募金ツールとして、売り上げの一部が共同募金に寄付される清涼飲料水自動販売機の設置を推進した。

飲料会社・業者	設置台数	募金額 (円)
ダイドードリンコ(株)	150	2,101,803
ユニヴァーサル商事(株)	40	170,559
ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)	9	133,390
(株)伊藤園	34	203,514
コカ・コーラ セントラルジャパン(株)	45	267,145
(特非) ハートフル福祉募金	20	911,673
東海ビバレッジサービス(株)	55	458,169
サントリーフーズ(株)	2	32,053
ナショナル・ベンディング(株)	5	70,516
(株)ジャパンビバレッジホールディングス	27	137,405
サントリービバレッジサービス(株)	17	113,077
(株)アペックス	3	34,889
アサヒカルピスビバレッジ(株)	7	35,209
中央静岡ヤクルト販売(株)	3	22,070
ツキジベンディング	1	1,706
(株)栗堂	1	3,063
フクロイ乳業(株)	2	19,306
アシード(株)	1	12,776
トーヨーベンディング(株)	1	50,494
その他	9	44,051
計	432	4,822,868
前年度	427	4,892,019

※設置台数は、平成 29 年 3 月 31 日現在 (設置先別台数一覧は別冊統計資料 10 ページ)

② 年間を通した募金箱の設置（寄付の納入時期は共同募金運動期間中）

依 頼 先	設置数	依 頼 先	設置数
戸田書店	8	静岡県教育会館	1
谷島屋	17	富士山静岡空港出国ロビー免税店	1
江崎書店	5	(株)ガイア	2
MARUZEN&ジュンク堂	1	(株)ユーマート	9
静岡県書店商業組合	6	真如苑（静岡精舎、浜松精舎）	2
沼津魚がし鮓（杓間水産(株)）	17	ジャパンバザール	1
（公財）静岡市まちづくり公社	1	計(14)	72
静岡県庁売店	1	前年度（14）	64

③ 中央共同募金会受付の静岡県分内訳

寄 付 者	件数	募金額 (円)
(株)マルハンユニオン	1	2,310,000
エドワーズライフサイエンス(株)	2	5,454
(株)ガイア	2	12,323
東洋羽毛工業(株)	1	12,600
センティールワン(株)	1	9,500
そんぼ24損害保険(株)	1	100
(株)カインズ	1	21,277
(株)アーデントスタッフ	1	21,277
(株)カインズスタッフ	1	21,276
ゼブラ(株)	1	2,295
(株)クオカード	1	157
インターネット寄付	18	283,117
ふるさとサポート募金	18	256,499
ペイジー（ネットバンク）	-	1,085
ファミポート	-	20,000
ウェブマネー	-	3,507
かざして募金	-	2,026
その他	17	160,891
計	48	2,860,267
前年度	45	3,236,025

第2 助成活動

年度当初に受け付けた施設・団体等(社会福祉協議会を含む)からの助成申請については、会長、配分委員会委員による現地調査を実施した上で助成案を策定し、配分委員会での審議・承認を得て、評議員会及び理事会において次のとおり決定し助成した。(5月上旬公告予定)

1 共同募金による助成

(1) 平成28年度共同募金による助成

区分	種別	助成先	件数	28年度実施 事業助成額	29年度実施 事業助成額	計
一般 募金	地域福祉活動支援	市町社会福祉協議会	35		149,398,516	149,398,516
	広 域	福祉施設機器整備	56		65,194,040	65,194,040
		広域福祉活動団体	20		31,565,000	31,565,000
		地域福祉活動支援	4		4,869,000	4,869,000
		市町社会福祉協議会 (機器整備)				
		小計	80	0	101,628,040	101,628,040
	使途選択募金	参加団体	10		2,504,316	2,504,316
	地域ふれあい支え合い※	小地域福祉活動団体			15,000,000	15,000,000
	災害等準備金(積立)	—			16,270,000	16,270,000
	計		125	0	284,800,872	284,800,872
歳末たすけ あい募金	歳末支援活動助成	市町社会福祉協議会	34	139,986,347	0	139,986,347
	地域福祉活動支援 (翌年度)	市町社会福祉協議会	(31)		52,539,727	52,539,727
	計		34	139,986,347	52,539,727	192,526,074
NHK歳末 たすけあい	年末年始活動助成	児童福祉施設・更生施設他	64	17,430,000	0	17,430,000
	進学等自立支援助成	児童養護施設、自立援助ホーム、里親等	1		3,756,000	3,756,000
	計		65	17,430,000	3,756,000	21,186,000
助成金合計			224	157,416,347	341,096,599	498,512,946
前年度			216	158,919,001	343,189,289	502,108,281

(平成28年度の募金額に加え、平成24年度災害等準備金取崩金17,530,000円を充当した。)

※地域ふれあい支え合いの助成先は、29年度に申請を受け付け、決定する。

() 書きは市町社会福祉協議会の歳末支援活動助成との重複件数

(2) 平成27年度共同募金による助成(平成28年度地域ふれあい支え合い助成)

平成27年度共同募金を活用し、小地域の支援対象に対して行う福祉活動及び更生保護活動のための事業費及び機器整備に次のとおり助成した。

(助成一覧は別冊統計資料 27～32 ページ)

助成区分	件数	助成額（円）
(1) 要援護者のための支援体制づくり活動		
①地域の福祉課題の把握と解決への仕組みづくり	1	192,000
②救急医療情報ケース整備事業	2	369,000
小計	3	561,000
(2) 在宅福祉活動		
①子育てサロン	3	557,000
②子育て支援	5	803,000
③子どもの遊び場	4	1,116,000
④障害者情報提供	4	798,000
⑤障害者社会参加	1	200,000
⑥高齢者介護予防サロン	36	7,594,000
⑦車椅子貸出	1	163,000
⑧車椅子修理	1	152,000
⑨居場所づくり	2	468,000
⑩難病患者勉強会	1	151,000
小計	58	12,002,000
計	61	12,563,000
前年度	(86)	(17,314,000)

2 緊急等助成資金による災害緊急助成

(1) 助成

災害緊急助成実施要領に基づき、地震、火災、風水害等の非常災害その他の緊急の事態に機動的に対処するため、緊急等助成資金を活用して、次のとおり助成した。

①災害見舞金の贈呈

申請者 社協名	災害	福祉票 区分	区分	人員	被害 状況	見舞金額 (円)
伊豆市	H28. 5. 4 修善寺温泉 (小坂町内会) 建物火災	A 高齢者	独居	1	住宅 全焼	10, 000
		A 高齢者	独居	1	住宅 全焼	10, 000
計				2		20, 000

②災害ボランティア活動用資機材助成整備【共同募金運動 70 周年記念助成】

区分	申請団体名	事業内容	件数	助成額 (円)
前期	静岡県ボランティア協会、 下田市社会福祉協議会ほか	災害活動用チェーンソー、発電機、スコップ、 バール、収納倉庫等	6 件	3,400,457
後期	浜松市社会福祉協議会 (7 区)		7 件	3,498,635
計			13 件	6,899,092

(助成一覧は別冊統計資料 25 ページ)

(2) 緊急等助成資金

(単位：円)

区分	前期末 残 高	28 年度 積立額	28 年度 取崩額	28 年度末 残 高
緊急等助成資金	240,442,791	0	6,919,092 戻入△65,530	233,589,229

※平成 27 年度末に、繰越金が多額に上ったため、静岡県（所轄庁）の指導に基づいて、繰越金とはせずに、目的を明確にした基金として積み立て計画的に助成に回すこととした。そのため、従前あった積立金「緊急助成資金」に、繰り越し分から 120,000 千円を積み立て、名称も「緊急等助成資金」に改めた。今年度、共同募金運動 70 周年記念助成として、この資金を活用した新規助成（災害ボランティア活動用資機材助成整備）を創設した。

3 助成活動の効果測定

受配者から助成事業完了後に「使途実施報告書・交付請求書」の提出を受け、その内容の精査を行うとともに現地調査時に実施状況を確認し効果の測定を行った。

(1) 県・市町社会福祉協議会による地域福祉活動

- ・県及び 4 市社会福祉協議会について、配分委員が社会福祉協議会の事務局を訪問し使途事業の実施状況を調査し、概ね妥当な状況であった。
- ・市町社会福祉協議会への助成は、「使途が見えない」との批判があることから、今後の助成に当たっては、助成基準を明確にするとともに、助成審査の導入等にも取り組むよう指導をした。

(2) 福祉施設機器整備（修繕含む）

- ・備品・車両等の更新又は整備は、対象者に対する福祉サービスの向上につながるもので、概ね申請の目的が達成されていた。
- ・経年劣化等による施設設備整備は、設置者において年次計画を立てて実施するものであり、助成に当たっては当該経営主体の財政状況を勘案する必要がある。

(3) 広域活動団体による地域福祉活動

- ・講座、研修などは、福祉サービスの向上につながる人材養成に効果が見られた。

第3 その他の活動

1 災害等準備金の状況

社会福祉法第 118 条に基づき災害等に備えるため積み立てている災害等準備金のうち、積立後 3 年が経過した平成 24 年度積立分（17,530 千円）を取崩し、平成 28 年度助成財源とした。併せて、平成 28 年度熊本地震の災害ボランティアセンター運営費に充てるため、全国協調して平成 28 年 7 月 1 日に平成 25 年度積立金の 1/2（8,650 千円）を取崩し、熊本県共同募金会に拠出した。

また、年度末には、平成 28 年度共同募金総額の 3%（16,270 千円）を平成 28 年度分として、新たに積み立てた。

（単位：円）

区分	前期末 残 高	28 年度 取崩額	28 年度 積立額	28 年度末 残 高
災害等 準備金	68,540,000	26,180,000	16,270,000	58,630,000
		【内訳】 H24 積立 17,530 千円 H25 積立分のうち 熊本地震拠出分 8,650 千円	H28 共同募金総額の 3%	【内訳】 H25 積立 8,650 千円 H26 積立 17,030 千円 H27 積立 16,680 千円 H28 積立 16,270 千円

2 災害義援金の受付

平成 28 年熊本地震災害義援金 16 件 66,678 円（熊本県共同募金会に送金）

3 共同募金以外の特定寄付金、指定寄付金の受入れと助成

税制上の優遇措置を希望する共同募金以外の特定寄付金、指定寄付金を次のとおり受け入れ、助成を行った。なお、助成額が 100 万円を超える寄付金については中央共同募金会の審査を経て、助成を決定した。

寄 付 者 (所在地)	寄付額 (円)	助成額 (円)	助成先 施設・団体名	使途指定内容
㈱宇宙 SORA（浜松市）	37,179,591	36,336,000	(福)育徳会 浜北みなみ保育園	土地購入資金
	17,060,204	16,619,000		建設費
ユニヴァーサル商事㈱（浜松市）	72,009	164,414	(特非)静岡県補助犬支援センター	補助犬の普及・推進事業
㈱鈴木楽器製作所（浜松市）	21,928			
コーケン工業㈱（磐田市）	22,843			
(有)松和製作所（磐田市）	7,560			
木下電気㈱（磐田市）	12,540			
㈱プランエコとれたて食楽部（袋井市）	6,038			
高砂珈琲㈱磐田工場（磐田市）	4,584			
いちかわ商店（森町）	3,202			
(有)ぴゅあサポート（浜松市）	11,250			
テイ・エステック㈱浜松工場（浜松市）	110			
㈱鈴木組（浜松市）	2,350			
匿名※（富士宮市）	100	100	(特非)静岡県ボランティア協会	ボランティア活動の手引き発行事業
匿名※（浜松市）	10,000	10,000	(福)浜松いのちの電話	「いのちの電話カード」作成事業

寄 付 者 (所在地)	寄付額 (円)	助成額 (円)	助成先 施設・団体名	使途指定内容
匿名※ (静岡市)	5,000	5,000	(特非)駒越地区 社会福祉協議会	買い物支援事業
匿名※ (静岡市)	3,000	3,000	(特非)POPLO	生活困窮者相談窓 口事業
計 (16)	54,422,309	53,137,514	(6)	
審査事務費 (助成額の3%以内)	1,284,795		【内訳】 本会：1,246,252 中央共募：38,543	
前年度 (18)	298,665	298,545		

※平成 27 年度使途選択募金の締後に受け入れた寄付金

4 他団体助成事業の受託事務

(1) 公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成事業の推薦事務

中央競馬馬主社会福祉財団から中央共募通じて委託を受け、当財団の助成を要望する施設を募集し審査のうえ、次のとおり推薦した。(業務委託費 200,000 円)

施設名	施設 所在地	助成額 (円)	使途指定内容
支援センターわかぎ (障害者支援施設：生活介護)	浜松市 浜北区	2,110,000	福祉車両の購入 (10 人乗り内車椅子 1 人)
らいと (障害福祉サービス：生活介護事業所)	富士市	860,000	送迎用車両の購入 (4 人乗り軽車両)
あじさい (障害福祉サービス：就労継続支援 B 型事業所)	牧之原市	1,510,000	送迎用車両の購入 (9 人乗り)
計 (3)		4,480,000	
前年度 (4)		4,000,000	

(2) 公益財団法人車両競技公益資金記念財団助成事業の申請受付事務

車両競技公益資金記念財団から中央共募を通じて委託を受け、当財団の助成を要望する施設・団体の募集を行い、申請書の受け付け業務を行った。(業務委託費 100,000 円)

施設・団体名	施設 所在地	助成金額 (円)	使途指定内容
和合保育園	浜松市中区	3,000,000	床等内部改修工事
筆談・要約筆記サークルみかん	伊東市	145,700	OHC、スクリーン
民芸集団奏鳴曲	伊豆の国市	156,100	ワイヤレスアンプ、マイク等
NPO はぐくむ	静岡市	68,200	テント、草刈り機等
計 (4)		3,370,000	
前年度 (1)		116,600	

5 顕彰活動

(1) 平成 28 年度全国社会福祉大会における表彰

平成 28 年 11 月 11 日(金)、東京都千代田区日比谷公会堂において、平成 28 年度全国社会福祉大会が開催され本県関係では次のとおり表彰された。

① 厚生労働大臣表彰

表彰区分	件数	条件	備考
共同募金運動奉仕団体	1 団体	20 年以上	

② 中央共同募金会会長表彰

表彰区分	件数	条件	備考
奉仕功労者	1 名	10 年以上	
優良地区・団体	1 団体	10 年以上	
従事功労者	1 名	15 年以上勤務職員	本会職員

(2) 平成 28 年度静岡県健康福祉大会の開催と表彰

平成 28 年 10 月 7 日(金)、静岡市民文化会館において、静岡県、(福)静岡県社会福祉協議会、(公財)しずおか健康長寿財団との共催による平成 28 年度静岡県健康福祉大会を開催し、今年度は 70 周年記念として、表彰枠を拡大し、次のとおり表彰した。

① 静岡県知事褒賞

表彰区分	件数	条件	備考
共同募金運動推進者	1 団体	15 年以上	

② 静岡県共同募金会会長表彰 (69 件)

表彰区分	件数	条件	備考
募金ボランティア個人	29 名	3 年以上	本会役員、評議員、配分委員を含む
募金ボランティア団体	36 団体	〃	
募金ボランティア地区	4 地区	〃	

(3) その他の顕彰

表彰区分	件数	条件	備考
中央共同募金会会長感謝楯	1 団体	団体 100 万円以上	
中央共同募金会会長感謝状	3 件	個人 20 万円以上、 団体 60 万円以上	個人 1、団体 2
静岡県共同募金会会長感謝状	100 件	5 万円以上	

6 共同募金運動 70 周年記念事業

共同募金運動 70 周年を記念し、次の事業を行い、共同募金運動の周知・活性化を図った。

(1) 70 周年記念助成の創設

発災後に直ちに災害ボランティアが活動に着手できるよう活動用資機材の整備費を助成する「災害ボランティア活動用資機材助成整備」を創設した。

H28 助成実績 13 件 6,899,092 円

(2) 70 周年記念の会長表彰の実施

平成 28 年 10 月 7 日(金)の静岡県健康福祉大会において、本会会長表彰枠を拡大し、本会役員をはじめとした多数の募金ボランティアの功労に報いるため表彰した。

募金ボランティア個人 (29 名)、募金ボランティア団体 (36 団体)
募金ボランティア地区 (4 地区)

(3) 民生委員制度 100 周年記念大会における共同募金運動の推進決議の依頼活動

平成 29 年度に開催される民生委員制度 100 周年記念大会において、共同募金運動の推進に関する決議を採択していただくよう、静岡県、静岡市及び浜松市民生委員児童委員協議会に働きかけを行った結果、決議を行う方向で同意を得た。

(4) 70 周年記念ロゴマーク (中央共募制作) を活用した広報の実施

- ① 70 周年記念ポスターの制作
- ② 70 周年記念バージョンのテレビ・ラジオスポット (中央共募制作) の活用
- ③ 各種資料に 70 周年記念ロゴマークを活用



第3部 法人運営

第1 会務の運営

1 理事会

開催時期・会場	審議事項	備考
【第262回】 平成28年5月27日（金） 静岡県総合社会福祉会館 602会議室 （定足数） 定員21名 現員19名 出席者18名（内書面7名） ※監事 2名出席	【報告事項】 (1) 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 【審議事項】 第1号議案 社会福祉法人静岡県共同募金会定款の一部変更について 第2号議案 平成27年度事業報告について 第3号議案 平成27年度決算について 第4号議案 評議員の補欠選任について 第5号議案 副会長の補欠選任について 第6号議案 配分委員の補欠選任について 第7号議案 次期評議員の選任について 第8号議案 平成28年度共同募金（一般募金）広域目標額について	・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決
【第263回】 平成28年7月15日（金） 静岡県総合社会福祉会館 101会議室 （定足数） 定員11名 現員11名 出席者11名（内書面2名） ※監事 1名出席	【報告事項】 (1) 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 【審議事項】 第1号議案 会長並びに副会長の選任について 第2号議案 平成28年度（第66回）NHK歳末たすけあいの助成方針について 第3号議案 平成28年度共同募金の目標額、受配者の範囲、配分の方法について 第4号議案 静岡県共同募金会災害ボランティア活動用資機材助成整備実施要領による助成について 第5号議案 「地域ふれあい支え合い助成事業」の助成措置を会長に委任することについて 第6号議案 共同募金運動70年答申並びに推進方策の具体的な取り組みについて	・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決
【第264回】 平成28年12月7日（水） 静岡県総合社会福祉会館 101会議室 （定足数） 定員11名 現員11名 出席者11名 ※監事 1名出席	【報告事項】 (1) 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 【審議事項】 第1号議案 社会福祉法人静岡県共同募金会定款の変更について	・原案どおり議決
【第265回】 平成29年1月23日（月） 静岡県総合社会福祉会館 集会室	【報告事項】 (1) 社会福祉法人静岡県共同募金会定款の変更認可について 【審議事項】 第1号議案 社会福祉法人静岡県共同募金会評議員	・原案どおり議決

[illegible]

2 評議員会

開催時期・会場	審議事項	備考
【第 159 回】 平成 28 年 5 月 27 日（金） 静岡県総合社会福祉会館 601 会議室	【報告事項】 (1) 定款第 9 条第 1 項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 【審議事項】	

開催時期・会場	審議事項	備考
(定足数) 定員 45 名 現員 43 名 出席者 25 名 ※監事 2 名出席	第1号議案 社会福祉法人静岡県共同募金会定款の一部変更について 第2号議案 平成27年度事業報告について 第3号議案 平成27年度決算について 第4号議案 理事の補欠選任について 第5号議案 配分委員の補欠選任について 第6号議案 平成28年度共同募金（一般募金）広域目標額について	・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決
【第 160 回】 平成 28 年 7 月 7 日（木） 静岡県総合社会福祉会館 601 会議室 (定足数) 定員 23 名 現員 23 名 出席者 18 名 ※監事 1 名出席	【報告事項】 (1) 定款第 9 条第 1 項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 【審議事項】 第 1 号議案 理事の選任について 第 2 号議案 監事の選任について 第 3 号議案 平成 28 年度(第 66 回) NHK 歳末たすけあいの助成方針について 第 4 号議案 平成 28 年度共同募金の目標額、受配者の範囲、配分の方法について 第 5 号議案 静岡県共同募金会災害ボランティア活動用資機材助成整備実施要領による助成について 第 6 号議案 「地域ふれあい支え合い助成事業」の助成措置を会長に委任することについて 第 7 号議案 共同募金運動 70 年答申並びに推進方策の具体的な取り組みについて	・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決
【第 161 回】 平成 28 年 12 月 7 日（水） 静岡県総合社会福祉会館 101 会議室 (定足数) 定員 23 名 現員 23 名 出席者 19 名 ※監事 1 名出席	【報告事項】 (1) 定款第 9 条第 1 項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 【審議事項】 第 1 号議案 社会福祉法人静岡県共同募金会定款の変更について	・原案どおり議決
【第 162 回】 平成 29 年 3 月 8 日（水） 静岡県総合社会福祉会館 601 会議室 (定足数) 定員 23 名 現員 23 名 出席者 17 名 ※監事 2 名出席	【報告事項】 (1) 社会福祉法改正への対応について (2) 平成 28 年度共同募金運動の状況について (3) 定款第 9 条第 1 項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 【審議事項】 第 1 号議案 静岡市保健福祉長寿局による指導監査の実施結果における指摘事項に対する是正・改善計画について 第 2 号議案 平成 28 年度共同募金（一般募金）による助成について 第 3 号議案 平成 28 年度（第 66 回）NHK 歳末たすけあいの剰余金による助成について 第 4 号議案 平成 28 年度歳末たすけあい募金の剰余金による地域福祉活動助成について 第 5 号議案 平成 28 年度災害ボランティア活動用資	・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決

開催時期・会場	審議事項	備考
	機材助成について 第6号議案 平成28年度資金収支補正予算について 第7号議案 平成29年度助成要綱の制定について 第8号議案 諸規程の一部改正について ①共同募金運動実施細目の一部改正 ②理事会が定める定款第9条第1項ただし書きの会長の専決事項についての一部改正 ③事務権限規程の一部改正 ④監事監査実施規程の一部改正 ⑤評議員部会規程の一部改正 ⑥配分委員会規程の一部改正 ⑦就業規則の一部改正 ⑧経理規程の一部改正 ⑨市町共同募金委員会設置規程の一部改正 ⑩共同募金委員会経理規則の一部改正 ⑪災害ボランティア活動用資機材助成整備実施要領の一部改正 第9号議案 災害等準備金（平成25年度積立額）の使途について 第10号議案 平成29年度事業計画について 第11号議案 平成29年度資金収支予算について 第12号議案 配分委員会委員の選任について	・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決

3 監事監査

開催時期・会場	審議事項	備考
平成28年5月10日(火) 静岡県総合社会福祉会館 集会室 監事3名出席	1 平成28年度の理事の業務遂行の状況の監査 2 平成28年度の財産の状況の監査 ※公認会計士兼高則之氏による「独立監査人の監査報告書」受理	事業の適正・財務諸表の正確が認められた。

4 評議員選任・解任委員会

開催時期・会場	審議事項	備考
【第1回】 平成29年2月14日(火) 静岡県総合社会福祉会館 生活訓練室 (定足数) 定員5名 現員5名 出席者5名	【審議事項】 第1号議案 評議員の選任について	・原案どおり議決

5 配分委員会

開催時期・会場	審議事項	備考
【第51回】 平成28年6月30日（木） 静岡県総合社会福祉会館 聴覚障害者センター会議室 （定足数） 定員13名 現員13名 出席者11名	【報告事項】 (1)平成27年度共同募金運動の実績について (2)配分委員長に委任された事項の報告について (3)平成28年度使途選択募金実施要項について 【審議事項】 第1号議案 平成28年熊本地震に対する災害等準備金の拠出について 第2号議案 平成28年度(第66回)NHK歳末たすけあいの助成方針について 第3号議案 平成28年度使途選択募金の参加団体について 第4号議案 平成28年度共同募金の助成計画について 第5号議案 平成28年度歳末たすけあい募金並びに平成28年度(第66回)NHK歳末たすけあいの助成措置を配分委員長に委任することについて 第6号議案 社会福祉法第117条に規定する配分委員会の承認を配分委員長に委任することについて 第7号議案 静岡県共同募金会災害ボランティア活動用資機材助成整備実施要領による助成について 第8号議案 平成28年度公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成を要望する団体の推薦について	・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決
【現地調査】 平成28年9月2日から 平成28年9月16日まで （延べ12日間）	配分委員13名により、平成27年度共同募金による地域ふれあい支え合い助成事業に申請のあった62団体について現地調査を実施した。	
【現地調査】 平成28年12月13日から 平成29年2月7日まで （延べ20日間）	配分委員13名により、平成28年度共同募金による助成事業に申請のあった84の施設、グループ、団体の現地調査を実施した。	
【第52回】 平成29年2月21日（火） 静岡県総合社会福祉会館 集会室 （定足数） 定員13名 現員13名 出席者8名	【報告事項】 (1)平成28年度共同募金運動の状況について (2)配分委員長に委任された事項報告について 【審議事項】 第1号議案 平成28年度共同募金（一般募金）による助成について 第2号議案 平成28年度（第66回）NHK歳末たすけあいの剰余金による助成について 第3号議案 平成28年度歳末たすけあい募金の剰余金による地域福祉活動助成について 第4号議案 平成28年度災害ボランティア活動用資機材助成について 第5号議案 平成29年度助成要綱の制定について 第6号議案 災害等準備金（平成25年度積立額）の使途について 第7号議案 配分委員会の承認を配分委員長に委任することについて	・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決 ・一部修正議決 ・原案どおり議決 ・原案どおり議決

6 本会開催の会議等

会議名	開催時期	対象者
関東ブロック都道府県共同募金会職員研究協議会	6月17日(金)	中央共募、関ブロ都道府県共募職員 19名
共同募金運動創設 70 年答申等に関する勉強会	8月22日(月)	市町共同募金委員会会長・事務局長・担当者、県社会福祉協議会関係者約 100 名
市町共同募金委員会事務担当者事務打合会	3月29日(水)	市町共同募金委員会事務担当者 44名
助成金交付式・助成団体報告会	10月3日(月) 3月29日(水)	助成先関係者 61 施設・団体 助成先関係者 126 施設・団体
使途選択募金の実施に係る説明会	6月10日(金)	
使途選択募金の実施に係る打合会	11月18日(金) 12月19日(月)	参加 10 団体 参加 10 団体

第2 その他の会務の運営

1 関係機関との連携

(1) 中央共同募金会開催の会合等

会議名	開催時期	対象者
中央共同募金会職員研修会	4月19日(火)、 20日(水)	常務理事
中央共同募金会評議員会	5月25日(水) 11月28日(月) 2月3日(金)	常務理事
都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議	6月8日(水) 2月9日(木)	常務理事
共同募金運動 70 周年記念フォーラム	7月22日(金)	常務理事、次長
都道府県共同募金会モデル定款改正案説明会	9月26日(月)	常務理事、次長

(2) その他会議での事業説明

会議名	開催時期	対象者
市町社会福祉協議会事務局長会議	4月28日(木)	常務理事、次長
第1回西部ブロック社会福祉協議会連絡会	7月1日(金)	常務理事、次長
第1回浜松市共同募金委員会運営委員会	8月24日(水)	常務理事、次長
第2回東部ブロック社会福祉協議会連絡会	8月25日(木)	常務理事、次長
第1回静岡県市町社協中部地区連絡会	8月25日(木)	嘱託員
第3回西部ブロック社会福祉協議会連絡会	2月23日(木)	常務理事
静岡市葵区共同募金委員会運営委員会	2月28日(火)	次長
第2回静岡県市町社協中部地区連絡会	3月13日(月)	常務理事
第2回浜松市共同募金委員会運営委員会	3月15日(水)	常務理事、嘱託員

(3) 外部研修

会議名(主催)	開催時期	参加者
監事監査研修会(県社協)	4月18日(月)	常務理事
簿記入門講座(県社協)	6月13日(月)	嘱託員
社会福祉法制度改革セミナー(県社協)	11月28日(月)	次長
社会福祉法人制度改革の施行に向けた説明会(静岡市)	12月12日(月)	常務理事
社会福祉法人改革研修会(静岡市社協)	1月24日(火)	次長
平成 28 年度しずおか社協全体会議(県社協)	2月4日(土)	次長、主事

2 社会福祉法改正への対応

社会福祉法人の経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上等の改革を目的に、社会福祉法が改正されたため、本会では次のように対応した。

(1) 平成 28 年 4 月 1 日施行分への対応

- 現況報告・財務諸表を公表（閲覧、ホームページ公表）
- 所轄庁の変更（静岡県知事→静岡市長）

(2) 平成 29 年 4 月 1 日施行分への対応

- ① 経営組織のガバナンス強化と財務規律の強化を図るため次のように定款変更を行い、平成 29 年 1 月 10 付けで静岡市長に認可された。

主な変更	備考
《評議員関係》 ・評議員会を必置の議決機関として位置づけ、権限を明記（定款変更、役員選任・解任、役員報酬決定等） ・評議員と理事、監事、職員との兼務の禁止 ・第三者機関である評議員選任・解任委員会で選任・解任 ・評議員定数の減員（45 名→23 名→14 名） ・任期は 4 年以内に終了する会計年度のうち最終の定時評議員会終結の時まで	「予算、事業報告」を権限から外したため→年 1 回の開催
《役員関係》 ・理事会を業務執行に関する意思決定機関として明記 ・監事の権限、義務（理事会への出席義務化など）、責任を明記 ・理事定数の減員（21 名→11 名） 監事定数の減員（3 名→2 名）	→評議員会と役割分担を明確化
《財務規律の強化関係》 ・役員報酬基準を明記	

- ② 評議員選任・解任委員会を設置し、新評議員（平成 29 年 4 月 1 日～）を選任した。
- ③ 定款変更に伴い諸規程の改正を行った。

3 共同募金運動 70 周年答申の推進方策への対応

中央共同募金会は、今後 10 年間の方向性として「共同募金の運動性の再生」を掲げた共同募金運動 70 周年答申を受け、その実現のための推進方策で、当面の 3 年間で達成する共通の目標定め、中央共同募金会、都道府県共同募金会と市町共同募金委員会がそれぞれ具体的な取組みを行うこととした。

(1) 共同募金運動創設 70 周年答申等に関する勉強会の開催

開催時期・会場	内 容	備考
8 月 22 日（月） 13:30～15:40 レイアップ御幸町ビル 5 階会議室	（講演） 「今こそ新たなたすけあいを～地域福祉推進における 70 年答申の意義～」 同志社大学大学院教授 上野谷加代子氏 （解説） 「70 年答申及び 70 年答申に基づく推進方策を進めていくために」 中央共同募金会事務局長 阿部陽一郎氏 （依頼） 「70 周年答申に基づく推進方策の具体的な取組み（依頼）」	約 100 名 ・本会会長 ・市町共同募金委員会 会長・事務局長・担当者 ・静岡県社会福祉協議会 関係者

(2) 静岡県共同募金会の具体的な取り組み

- ① 重点目標
 - ・運動性の再生に向けた市区町村共同募金委員会の支援
 - ・都道府県共同募金会の機能強化

② 具体的な取り組みの内容と指標

実施項目	具体的な取り組み内容	推進の指標（目標）	H28 年度実績
①組織の改革	市町共同募金委員会会長、事務局長、担当者を対象とした勉強会の開催	開催回数（年 1 回）	8 月 22 日（月） 勉強会開催 約 100 名参加
	市町共同募金委員会への多様な人材の参画を促進	商工会議所、商工会への協力要請（年 1 回）	・商工会連合会 6 月 22 日（水） ・県商工会議所 8 月 9 日（火）
②助成計画の見直し	公募助成の拡大（使途選択募金の一般公募、助成先の発掘）	使途選択募金の参加者数（15 件）	10 件（+2 件）
③募金の見直し	新たな募金ツールの開発・検討（テーマ型、寄付付き商品、社会貢献型自販機）	社会貢献型自販機の設置台数（700 台）	432 台（+5 台）
④助成の見直し	市町社会福祉協議会助成事業の助成基準の明確化に向けた現況調査の実施→「見える化」	・助成要綱の見直し ・現況調査箇所数（年 2～3 箇所）	・H29 助成要綱の見直し済み ・現況調査箇所数（4 箇所）
⑤その他	民生委員制度創設 100 周年に合わせ民生委員児童委員協議会に「共同募金推進決議」依頼	平成 29 年度の決議採択	・実施決定（具体的な方法は今後検討される）

③ 進捗管理

取り組みの実効性を担保するため、毎年度、推進の指標（目標）の達成状況を理事会に報告し、進捗管理を行うとともに、取り組み内容と指標の見直しを行う。（5 月理事会報告予定）

(3) 市町共同募金委員会の具体的な取り組みを依頼

市町共同募金委員会に対しては、次の重点目標達成のため、今後 3 年間の具体的な取り組みを定め、取り組むよう依頼した結果、全市町共同募金委員会において原案が策定された。

① 重点目標

- ・運動性の再生による共同募金運動の活性化
- ・多様な人材の参画による住民が主体となった共同募金運動の展開

② 進捗管理

取り組みの実効性を担保するため、推進の指標（目標）の達成状況を毎年度、運営委員会に報告し、進捗管理を行うとともに、取り組み内容と指標の見直しを行う。

4 共同募金運動募金経費

経費率概ね 10%（昭和 42 年 9 月 19 日付社庶第 340 号厚生省社会局長通知）を達成するために、寄付文化の醸成を図り共同募金総額の増加につなげるとともに、募金経費は常にその内容を分析・精査し、必要最小限で最大の効果を上げるよう努めた。

区 分	金額（円）	備 考
募金経費	68,744,629 （うち市町共同募金委員会 経費 17,365,604）	市町委員会経費、人件費、事務費、事業費、中央共同募金会分担金、減価償却費ほか （実績額に対する経費率 12.59%） ※NHK 歳末たすけあい経費を含む。
前年度	72,427,235 （うち市町共同募金委員会 経費 17,468,112）	同上（実績額に対する経費率 12.97%）

第3 社会福祉法人静岡県共同募金会役職員名簿

1 理事・監事

※7月9日から理事定数改正（21名→11名）

[平成28年7月8日任期満了] 理事定数21名（現員21名） 監事定数3名（現員3名）

役職名	氏名	役職名	氏名
会長（理事・評議員）	櫻井 透	理事（評議員）	杉 雅 俊
副会長（理事・評議員）	和田 哲也	〃	佐藤 泰 章
〃	越川 年	〃	渡邊 治 彦
〃	齋藤 正	〃	桜井 茂 樹
理事（評議員）	瀧野 慶子	〃	岩崎 康 江
〃	佐野 謹 爾	〃	岩崎 清 悟
〃	井出 哲 夫	〃	田中 尚 弘
〃	水野 隆	〃	小林 裕 和
〃	長島 保	常務理事（評議員）	大野 彰 彦
〃	齋藤 正	監 事	小 高 新 吾
〃	曾田 尚 寿	〃	廣瀬 清 久
〃	東堂 陽 一	〃	高尾 吉 炳

[平成29年3月31日現在] 理事定数11名（現員11名） 監事定数3名（現員3名）

役職名	氏名	役職名	氏名
会長（理事・評議員）	櫻井 透	理事（評議員）	八木 啓 仁
副会長（理事・評議員）	和田 哲也	〃	藤野 直 也
副会長（理 事）	越川 年	理 事	桜井 茂 樹
副会長（理事・評議員）	齋藤 正	常務理事（評議員）	大野 彰 彦
理事（評議員）	高橋 忍	監 事	小 高 新 吾
〃	西島 瑞 毅	〃	廣瀬 清 久
〃	小澤 巖	〃	高尾 吉 炳

2 評議員

※7月7日から評議員定数改正（45名→23名）

[平成28年7月6日任期満了] 評議員定数45名（現員45名）

役職名	氏名	役職名	氏名
評議員	高橋 忍	評議員（理事）	櫻井 透
〃	鈴木 洋子	〃	曾田 尚 寿
評議員（理事）	瀧野 慶子	〃	東堂 陽 一
評議員	遠藤 正 壽	〃	杉 雅 俊
〃	西島 瑞 毅	〃	佐藤 泰 章
〃	足立 馨	評議員	渡邊 芳 文
評議員（理事）	佐野 謹 爾	〃	田中 平 八
評議員	大橋 由來夫	〃	寫本 壽 信
〃	星野 季 夫	評議員（理事）	渡邊 治 彦
〃	大森 衛	〃	桜井 茂 樹
〃	井出 哲 夫	評議員	水元 敏 夫
評議員（理事）	和田 哲也	〃	松村 龍 夫
評議員	永田 實 治	〃	山田 一 人
〃	井田 久 義	〃	齋藤 正
〃	小澤 巖	評議員（理事）	越川 年
評議員（理事）	水野 隆	〃	岩崎 康 江
〃	長島 保	評議員	秋山 辰 巳
評議員	雲母 典 夫	〃	笠井 洋 明
〃	水野 幸 雄	評議員（理事）	岩崎 清 悟
評議員	池谷 之 男	評議員（理事）	田中 尚 弘

役職名	氏 名	役職名	氏 名
〃	八 木 啓 仁	〃	小 林 裕 和
評議員（理事）	齋 藤 正	〃	大 野 彰 彦
評議員	土 屋 正 征		

[平成 29 年 3 月 31 日現在] 評議員定数 23 名（現員 23 名）

役職名	氏 名	役職名	氏 名
評議員（理事）	高 橋 忍	評議員（理事）	齋 藤 正
〃	西 島 瑞 毅	評議員	瀧 義 弘
〃	和 田 哲 也	〃	田 中 充
〃	小 澤 巖	〃	岩 崎 康 江
〃	八 木 啓 仁	〃	秋 山 辰 巳
〃	藤 野 直 也	〃	笠 井 洋 明
〃	櫻 井 透	〃	池 富 彰
評議員	杉 雅 俊	〃	岩 崎 清 悟
〃	池 谷 廣	〃	田 中 尚 弘
〃	渡 邊 治 彦	〃	小 林 裕 和
〃	水 元 敏 夫	評議員（理事）	大 野 彰 彦
〃	松 村 龍 夫		

3 評議員選任・解任委員会

[平成 29 年 3 月 31 日現在] 委員定数 5 名（現員 5 名）

役職名	氏 名	役職名	氏 名
委 員	山 下 正 芳	委 員	藁 科 一 仁
〃	佐々木 希世子	〃	藤 原 由佳子
〃	寫 本 壽 信		

4 配分委員会

[平成 29 年 3 月 31 日任期満了] 委員定数 13 名（現員 13 名）

役職名	氏 名	役職名	氏 名
委員長	和 田 哲 也	委 員	瀧 義 弘
委 員	桜 井 茂 樹	〃	武 智 一 信
〃	秋 山 辰 巳	〃	野 村 諒 子
〃	橋 本 知 之	〃	笠 井 洋 明
〃	中 野 智 之	〃	山 本 培 代
〃	佐 藤 一 彦	〃	大 野 彰 彦
〃	日 詰 一 幸		

5 職 員

[平成 29 年 3 月 31 日現在]

役職名	氏 名
常務理事兼事務局長	大 野 彰 彦
事務局次長	藤 原 由佳子
主 事	稲 葉 真友子
〃	杉 山 大 輔
嘱託員	鈴 木 宗 一
〃	松 永 幸 子

【事務所所在地】
〒420-0856 静岡市葵区駿府町 1 番 70 号 静岡県総合社会福祉会館 4 階 TEL 054-254-5212 FAX 054-254-6400 e-mail 22@shizuoka-akaihane.or.jp
URL http://www.shizuoka-akaihane.or.jp/